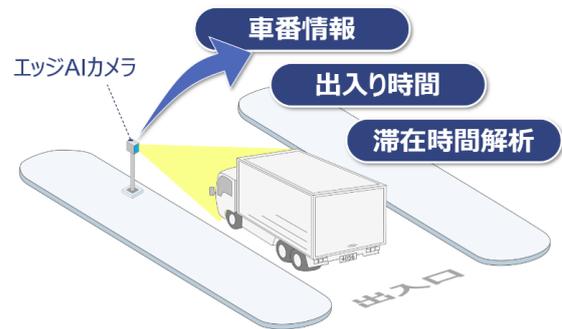


物流2024年問題対策 三井不動産MFLP座間へ「デジスルー」導入 車番解析ソリューションにおいてNVIDIA JetsonエッジAIプラットフォームを活用



左：今回デジスルーを導入した三井不動産MFLP座間（神奈川県座間市）、右：デジスルーのサービス概要図

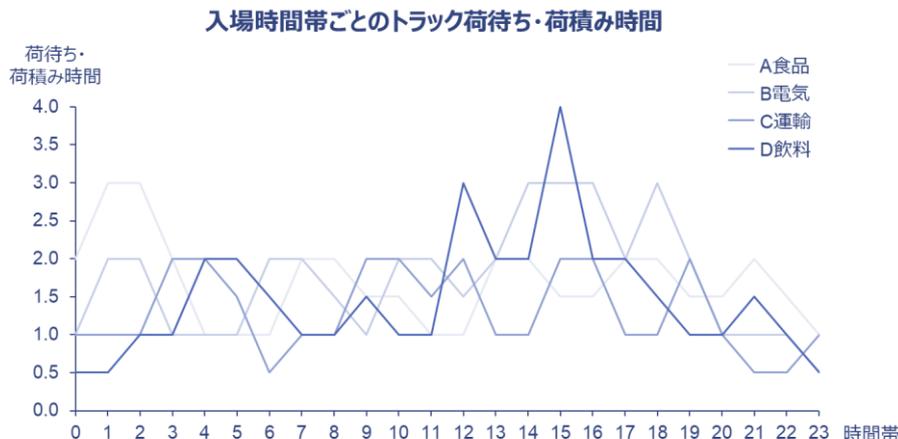
ニューラルグループ株式会社（以下、「当社」）は、三井不動産株式会社（以下、「三井不動産」）が運営する最先端物流施設「三井不動産ロジスティクスパーク（以下、「MFLP」）座間（神奈川県座間市）（以下、「本施設」）」に、NVIDIA JetsonエッジAIプラットフォームを活用した、ナンバープレート解析ソリューション『デジスルー』を導入したことをお知らせいたします。

本導入は、2022年7月に『デジスルー』を導入した「MFLP市川塩浜Ⅱ（千葉県市川市）」の展開事例となります。当社は、三井不動産が主導する物流に関する課題への解決策提案及び顧客の成長戦略を支援するコンサルティング・プラットフォーム「MFLP & LOGI Solution」にも参画しております。

本取組は、本施設出入口付近にエッジAIカメラを設置し、物流トラックごとの入退場時間及び動線をナンバープレートに基づいて可視化し、滞在時間の短縮を支援するものです。トラックの動線を可視化することにより、施設管理者は輸送作業の効率化やドライバーの待機時間短縮など、運行管理最適化のための施策の立案・実施・効果測定を行うことが可能になります。これにより、荷待ち時間の短縮やトラックの稼働率向上等の効果が期待でき、ドライバーの労働時間の削減や生産性の向上が期待されます。

物流2024年問題の対応策を検討するにあたり、トラックの待ち時間・荷積み時間の可視化及び削減が非常に重要視されています。2024年5月に「流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律案」が公布されました。荷主・物流事業者が物流効率化に取り組む努力義務を課され、荷待ち時間・荷役時間短縮に向けた中長期計画の策定や、荷待ちや積み下ろし作業時間を把握し国へ報告するよう取り組んでいくべきとされています。

このような社会情勢の中において、物流施設向けにトラックの入出庫をリアルタイムで可視化するナンバープレート解析AIカメラは、国土交通省の「物流施設におけるDX推進実証事業費補助金」の対象となり(※1)、また特定流通業務施設における減税対象に追加される(※2)等、高い注目を集めています。



左：三井不動産MFLP座間に設置しているエッジAIカメラ
右：入場時間帯ごとの物流トラック荷待ち・荷積み時間を可視化したグラフのイメージ（※ダミーデータとなります）

当社は「MFLP & LOGI Solution」のパートナーネットワークを活用しながら『デジスルー』をはじめとしたAI画像解析ソリューションを通じた、荷主及び物流事業者の課題解決を支援いたします。今後も2024年問題をはじめとする物流業界の課題解決を支援すべく、各種プロダクトの開発および社会実装を推進してまいります。

※1：2024年3月 国土交通省物流・自動車局 貨物流通事業課『「物流施設におけるDX推進実証事業費補助金」の募集開始』
(https://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu02_hh_000070.html)

※2：2024年4月 国土交通省『物流総合効率化法「総合効率化計画」認定申請の手引き』P.4
(<https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/content/001734796.pdf>)

デジスルー

ニューラルグループが提供する『デジスルー』について

【特長1 拡がる導入実績】 エッジAIカメラを活用した、駐車場内の満空把握を実現するサービスとして、屋内外の駐車場、商業施設、物流施設に設置が進んでおります。高い運用精度や堅牢な情報セキュリティが支持され、大手不動産ディベロッパーを中心に採用が広がっています。

【特長2 エッジAI技術で実現される安定したオペレーションと高セキュリティ】 ニューラルグループでは最先端の深層学習アルゴリズムを小型なエッジ機器に搭載する独自技術の開発を進めております。従来の、クラウドサーバーへ大量の映像送信を伴う方法とは異なり、安定したオペレーション、高いセキュリティとプライバシー保護、更には設備投資コストの抑制を実現します。

【特長3 わかりやすいUI】

取得したデータを閲覧、蓄積する管理者用のWEBUIは、多様な管理者が利用できるシンプルなデザインで、リアルタイムで情報を確認することができ、日常のオペレーションに即時取り入れることが可能です。

ニューラルグループ デジソリューションご参考URL: <https://digisolution.neural-group.com/>

■ MFLP座間について

竣工： 2023年9月
所在地： 神奈川県座間市ひばりが丘
敷地面積： 約18,400坪
延床面積： 約40,600坪
概要： 東名自動車道と圏央道の利用が可能な恵まれた交通環境により、首都圏・近畿圏・中部圏を結ぶ広域配送拠点となる物流集積地。

■ ニューラルグループと三井不動産グループのこれまでの取組みについて

2021年「三井ショッピングパーク ららぽーと甲子園」へAIカメラを搭載したデジタルサイネージの導入を皮切りに、「柏の葉スマートシティ」へエッジAIカメラを導入、「MFLP 市川塩浜Ⅱ」にナンバープレート解析『デジスルー』を導入するなど、まちづくり・物流施設をはじめとした様々な活動に共同で取り組んでおります。また2023年4月には「MFLP & LOGI Solution」へ参画し、最先端AI技術を用いて物流業界の課題解決における多様なニーズに応えていくとともに、新しい施設運用の実現を推進してまいります。

■ 本取組で使用しているエッジAIカメラについて

本取組では、NVIDIA社製Jetsonシリーズを搭載したエッジデバイスを使用しております。2024年6月には、NVIDIA Partner Networkにグローバルでも数少ないNVIDIAのエッジデバイスのソリューションプロバイダーとして参画いたしました。今後もNVIDIAとの連携をより一層強固なものとし、同社の強力なサポートのもと、更に高品質なAIサービスの社会実装を推進するとともに、ビジネス課題の解決に貢献して参ります。

■ ニューラルグループ 会社概要

「AIで心躍る未来を」をミッションに、AI技術をはじめとする最先端テクノロジーを開発し、幅広い領域で、枠にとらわれない心躍るサービスを日本及び東南アジアで開発、提供しています。

社名： ニューラルグループ株式会社
所在地： 東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー32階
代表者： 代表取締役社長 重松 路威
設立： 2018年1月
従業員数： 256名（正社員のみの数、2023年12月末現在）
URL： <https://www.neural-group.com>

■ 報道関係のお問い合わせ先

ニューラルグループ株式会社 IR・広報室
Mail： ir@neural-group.com